



Beans Phoenix

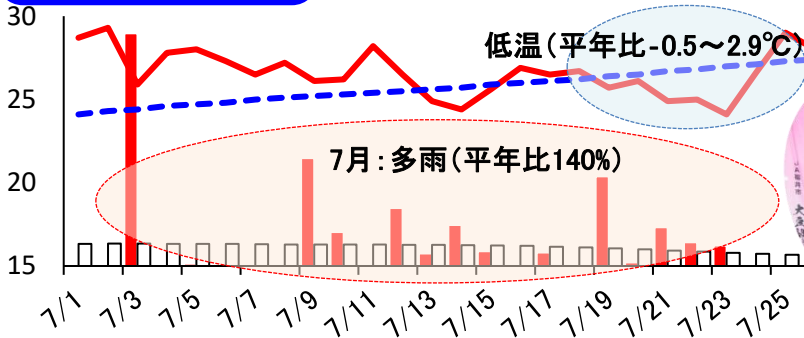


【JA福井県産大豆の復活とさらなる飛躍を目指して】

7月の天候は、まるで梅雨。26日までの降水量は平年の140%、定期的に降る雨により大豆の栽培管理にご苦労されていると思います。今回、管内の大豆生育状況や病害虫の発生を把握するため、大豆部会委員による生育調査を実施しました。大豆の生育は良好、病害虫の発生は少ない状況でした。今回の生育調査を報告します。

1. 7月の天候状況

■ 降水量(R4) □ 降水量(平年) ■ 気温(R4) - - - 気温(平年)



2. 大豆部会委員調査内容(調査日:7月27日)

栽培区分	年度	調査日	苗立ち本数 (㎡)	草丈 (cm)	葉令 (葉)	目標苗立ち本数(㎡)	苗立ち率
普通培土	R4	7月27日	16.1	60.0	9.4葉	16	100.6%
	R3	7月20日	16.9	43.0	6.8葉	16	105.6%
狭畦密植	R4	7月27日	29.5	60.1	9.6葉	23	128.3%
	R3	7月20日	34.8	56.0	7.4葉	23	151.3%

生育調査結果は、昨年より生育が早く旺盛。(昨年比、草丈:長い、葉令:早い) 調査日は昨年より、8日遅いことを加味しても、それ以上に良い生育結果でした。害虫はウコンメイガ(若齢幼虫)による葉巻きや成虫(蛾)の発生が見られました。

3. 里のほほえみ、高収量・高品質へのポイント

1. 病害虫防除は適期に確実に!!

①ウコンメイガ(葉巻き)防除 : 7月末~8月上旬

- 特に、里のほほえみは葉色が濃いため、発生量が多くなる傾向があります。防除時期は、7月末~8月上旬!!
- 防除薬剤 : ダントツ粉剤 使用量:4kg/10a 使用回数:3回(収穫7日前まで)

【防除暦】 プレバソンフロアブル5 使用量:4,000倍 100~300ℓ/10a. 使用回数:2回(収穫7日前まで)

生育ステージ	7月			8月			9月			10月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
防除	生育盛期			開花期			子実肥大期			成熟期		
基幹防除	1回目 殺虫剤 (ウコンメイガ)			2回目 殺菌殺虫剤 (紫斑病+カメムシ類・アブラムシ類)			3回目 殺虫剤 (カメムシ類・マメシクイガ)					
	同時防除 + 殺菌剤(葉焼病)											

4. 大豆作見会の開催について

- 開催日時 : 令和4年8月5日(金) 13時30分~
- 集合場所 : 喜ね舎
- 圃場巡回 : 東部▶南部▶文殊▶中央▶北部▶西部 (各自で移動をお願いします。)
- 参加申し込みは担当営農指導員まで。コロナの感染拡大状況によっては開催を中止します。

